

2020年5月7日

公益社団法人愛知労働基準協会
会長 大野 智彦 殿

公益社団法人愛知労働基準協会
監事 夫馬 裕子 (印)

公益社団法人愛知労働基準協会
監事 引地 淳 (印)

2019年度 監査報告書

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31までの事業年度の理事の職務の執行に係る監査を行いました。その方法および結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法およびその内容

両監事は、理事および職員等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席するなどし、理事および職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等について検討しました。

また、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
イ 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等の監査結果

貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等は、法人の財産、損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上